HASSELBLAD

Hasselblad H3DII デジタルカメラ

H3DIIの進化

ハッセルブラッドの誇りは、既存の技術で写真世界を進化させる方法を発見してきただけでなく、写真世界を創造する新技術の開発にも取り組んできたことです。写真技術がめまぐるしく進化している現在、ハッセルブラッドはただ技術の進化を追随するのではなく、技術開発をリードするために最善を尽くしています。

最新のデジタル技術を使って最高の画質を実現するには、カメラのハードウェア、高性能なレンズ、大型センサー、画像処理ソフトウェア、最新のコンピュータの処理能力などを有効に活用する方法を見出さなければなりません。H3Dの発表に際して、ハッセルブラッドは、デジタル一眼レフカメラシステムの利点を大型センサーフォーマットに余すところなく取り入れ、すべての撮影条件を最適化し、最高レベルの画質の実現に成功しています。
そして今回、ハッセルブラッドH3DIIの発表によって、世界最高のデジタル一眼レフカメラH3Dは、さらなる進化を遂げました。ハッセルブラッドHシステムの第4世代となるH3DIIでは、操作性と機能性の改善、センサー冷却の向上を実現し、より直感的なインターフェイス、明るく見やすい3インチ液晶モニターを新たに採用しています。新画像処理ソフトウェアとあわせて使用することで、H3DIIはデジタル写真画質の新たな基準を確立します。

H3DIIは、ハッセルブラッドのシステムが持つクオリティと多様性に加え、最新のデジタルコミュニケーションと最高のデジタル一眼レフカメラだけが持つ機能性を兼ね備えたカメラです。

何十年にもわたって積み重ねられてきた技術、デジタル写真に対する理解、そして最新のカメラシステムの開発から得た経験が結実したカメラ。H3Dでは、カメラシステムの単なる進化にとどまらず、革命的な飛躍を成し遂げましたが、H3DIIは、世界最先端のデジタル一眼レフカメラシステムの正常進化形といえるでしょう。

ハッセルブラッドを突き動かすもの。それは写真に対する真の情熱です。革新、進化、そして揺るぎないクオリティの追求とともに歩んできた伝統。ハッセルブラッドに「妥協」という文字はありません。フォトグラファーにも「妥協」は許されないのですから。

これこそがH3DIIが誕生した理由なのです。

ハッセルブラッドH3DII、最高のカメラシステム

H3DIIは、究極のハイエンドデジタル一眼レフカメラシステムです。H3Dのさらなる進化形であるH3DIIは、新次元の画質と柔軟性を実現しています。多彩なシステムコンポーネントからなるシステムは、レンズ性能の向上と従来にないレベルの画像シャープネスと相まって、他のプロフェッショナル・デジタルカメラシステムよりも優れた解像度、色再現性、ディテール描写力を発揮します。
大型フォーマットに見合ったイメージサークルのHシステムレンズとの組み合わせにより、48×36mmフルフレームセンサーの実用化に成功しました。このセンサーは、35mmフルサイズのものに比べて2倍以上ものサイズを誇る、デジタルカメラ用としては最大級の大型センサーです。画素数の増加だけでなく、1画素あたりの面積も大きくなった結果、ハイライト部でも階調が破綻しない、きわめてシャープな画像が得られます。

多様な進化と変わらない伝統

中判フォーマットと35mmフォーマットの違いは明白です。機材の大きさと性能はもちろん、両者が生み出す画質の違いは一目瞭然です。一部には、小型なカメラとレンズ、センサーでも、大型フォーマットのセンサーと高性能なレンズにどうにか対抗できるという業者もいるようですが、惑わされないでください。デジタル写真においても、サイズが重要であることは、紛れもない事実だからです。競争の激しい写真業界で、際立った画像を実現することは、贅沢や自己満足のためなどではなく、フォトグラファーが求めている条件に他ならないのです。
H3DIIは、他を寄せ付けない最高のカメラシステムです。そして、H3DIIが生み出す画像もまた同様です。

撮影者に便利な新しい機能

H3DIIには、撮影技術を最大限に発揮するための新たな機能が搭載されています。たとえば、カメラボディの底面全体を使ってCCDの熱を放熱する冷却機構もその1つです。これにより、熱による画像ノイズの大幅な低減に成功しています。

新タイプのデジタル一眼レフカメラ、H3DIIのメリット：

- 優れたクオリティと柔軟性のコンビネーション
- デジタル対応レンズの性能を存分に引き出すウルトラフォーカス
- ハッセルブラッド・ナチュラル・カラー・ソリューション
- 交換が可能なアイレベルファインダーとウエストレベルファインダー
- 3インチ液晶モニター
- 2200万画素、3100万画素、3900万画素CCDセンサー
- ノイズを低減するCCD冷却機構

Shot by David Trood/Getty Images

そのほか、注目の機能にハッセルブラッド・グローバル・イメージ・ロケーター（GIL：Global Image Locator）があります。このユニークなGPSシステムは、撮影時のカメラの正確な位置情報（地理座標）を自動的に記録します。このデータは、画像ファイルにメタデータの1つとして記録されます。ハッセルブラッドの新ソフトウェアPhocusでは、このデータを使用し、画像を地図上に配置したり、GPS座標を検索タームとしたコンピュータのファイルシステムからの画像検索が可能となります。これにより、一定の場所で撮影し、保存したすべての画像ファイルの検索と確認を簡単に行うことができます。位置情報が利用できない場合は、Google Earthを使って撮影場所を検索すると、その場所を撮影された画像ファイルを自動的に検出することもできます。

Hシステムには、すべてのHシステムカメラで使用できるウエストレベルファインダーも用意されています。大きく明るいファインダーは、独創的な構図作りに最適です。ローアングルからの撮影に活用できるなど、撮影の可能性が広がります。また、ウエストレベルファインダーであれば、モデルとアイコンタクトも取りやすいので、ポートレート撮影での大きな利点ともなります。アイレベルファインダーとウエストレベルファインダーが交換可能なH3DIIは、プロフェッショナル・フォトグラファーの撮影に大きな柔軟性を提供します。

画像承認機能 撮影結果も一目瞭然

H3DIIには、ハッセルブラッド独自の画像承認機能（IAA：Instant Approval Architecture）が搭載されています。このツールを使用すれば、画像の選択をきわめて簡単に行うことができますので、撮影中は写真撮影そのものに集中することができます。音、シグナル、ファイルの記録情報、ファイル名などから、撮影現場でもスタジオでも画像の分類や並び換えを素早く簡単に行うことができます。H3DIIはハッセルブラッドIAAと統合されていますので、デジタルワークフローの一環として、撮影後はすぐに画像が自動的に分類されます。

H3DIIでは、レンズとデジタルバック間の情報伝達が、ハッセルブラッド独自のデジタル収差補正（DAC：Digital Auto Correction）とウルトラフォーカス機能の基礎となっています。これらの機能は、プロフェッショナル画質の新たな品質基準を確立し、優れたディテール描写とシャープネスを実現するものです。

新タイプのデジタル一眼レフカメラ、H3DIIのメリット：

- カメラグリップから手を離さずに操作できるデジタルメニュー
- 直接コントロールが可能なISO感度とホワイトバランス
- 多彩なレンズラインナップ
- CFカードあるいはイメージバンクIIのメディアが選択可能
- CCDセンサーのゴミ取りも容易

ぜひ手にしてみてください。

50年以上も昔、ヴィクター・ハッセルブラッドは世界最高のカメラシステムを設計しました。その後数十年にわたって、フォトグラファーたちはハッセルブラッドシステムを使って歴史に残る優れた作品を残してきたのです。その数々の作品は、私たちの世界に対する見方を表現し、またそれをも変化させてきました。

それから50年以上を経た現在、ハッセルブラッドが開発したのは、それすら上回るさらに優れたカメラシステムです。この新しいカメラシステムでフォトグラファーたちは、今後、どのような表現を見せてくれるのでしょうか？

より優れた色、優れたワークフロー、優れた作業性

H3DIIでは、ハッセルブラッド独自の強力な機能、ハッセルブラッド・ナチュラル・カラー・ソリューション（HNCS：Hasselblad Natural Color Solution）を採用しています。HNCSは、ハッセルブラッドのイメージングソフトウェアのバックグラウンドで機能し、どんな難しい撮影状況でも確実で優れた画像を生み出します。肌の色や特殊なグラデーションなど、難しい色の条件も簡単かつ効果的に再現できます。
そのほか、H3DIIでは、ハッセルブラッド独自のRAWファイルフォーマット3F RAW（拡張子：3FR）を使用しています。これにより、ハッセルブラッドデジタルカメラで撮影された画像は、HNCSに必要な独自の色情報も含めて保存されます。3FRファイルは可逆画像圧縮で保存されます。

ハッセルブラッドのソフトウェアを使用すれば、3FRファイルをAdobe社のRAW画像フォーマットであるDNGに変換することも可能です。ただし、デジタル収差補正を使用し、完全に最適化できるのは、ハッセルブラッド3FRファイルを使用したときに限られます。H3DIIの画像ファイルにはすべて、撮影状況、キーワード、コピーライトなど完全なメタデータが記録されます。

プロフェッショナル・フォトグラファーに最適なワークフロー

ハッセルブラッドのイメージングソフトウェアが実現する画像処理ワークフローであれば、スタジオ撮影において自由なコントロールが可能となります。ソフトウェアは3FRファイルに対応し、MacintoshとWindowsそれぞれのバージョンが用意されており、スタッフや制作パートナーへの配布も無料です。

HCD28mmレンズ

H3DIIの画期的な技術から生まれたH3Dシリーズ専用の28mmレンズです。36×48mmセンサーのサイズに最適化された非常にコンパクトなレンズで、デジタル収差補正への対応はもちろん、解像度の向上も実現しています。

新タイプのデジタル一眼レフカメラ、H3DIIのメリット：

- ビューカメラにも装着可能なデジタルバック
- コンピュータに接続しての操作も可能
- オプションにGPSアクセサリーをご用意
- ハッセルブラッド3FR RAWファイルをDNGファイルにエクスポート可能
- シャープネスとディテールを向上させるデジタル収差補正に完全対応

「大きい」＝「高性能」

完璧な画像への第一歩

デジタル画像は1と0の数字として再現されるわけではありません。デジタル画像を生成するには、まずセンサー上に像を結ぶ必要があります。デジタルシステムがどんなに優れていようとも、それが捉えるイメージはレンズが捉えた画像に他なりません。レンズに完璧な性能がなければ、つまり、レンズの捉える光量が少なく、スペクトラムを完全に捉えることができなければ、高画素数も活かすことができず、ソフトウェアによる後処理で画質を改善しても「それなりの」画像にしかなりません。

撮影から仕上げまで、一貫したプロフェッショナルクオリティ

優れた性能を持つHC/HCDレンズ群の特徴は、きわめて正確で信頼性の高いレンズシャッターデザインにあります。フォーカルプレーンシャッターのように、フィルム面の直前を走行する方法と違い、わずかな作動距離でフィルムの全面を露光することができます。レンズシャッターであれば、最高1/800秒までの全シャッタースピードでシンクロ撮影を行うことができますが、フォーカルプレーンシャッターの場合、一般に1/125秒以上のシャッタースピードでのシンクロ撮影は不可能です。HCレンズであれば、たとえば、高速シャッターが必要となる日中シンクロ撮影で大きな柔軟性が発揮できるほか、撮影が困難な光の状況下でも多彩な撮影が可能となるなど、新たな創造の可能性が広がります。

耐久設計にもかかわらず、ハッセルブラッドのレンズシャッターは、同じフレームサイズに対応するフォーカルプレーンシャッターの約20分の1の大きさです。シャッタータイムラグもほとんどありません。また、作動音も非常に小さく、シャッターショックもフォーカルプレーシャッターに比べればはるかに小さなものです。その結果、よりシャープな画像が得られ、低速シャッターでも画質を損なうことなく手持ち撮影が可能になるなど、その小さなシャッターショックは、特にデジタル撮影時の大きな利点となっています。
プロフェッショナルな世界では、すべての撮影が重要です。デジタル収差補正で得られた結果をご覧になれば、ハッセルブラッドシステムをお選びになられたことにきっとご満足いただけるはずです。

ウルトラフォーカスとデジタル収差補正

H3Dでは、レンズ情報と正確な撮影状況がカメラの画像エンジンに伝えられ、レンズのタイプやセンサーの光学的特性を考慮した上で、オートフォーカスの微妙なズレが補正されます。この新しい機能によって、すべてのHCレンズでシャープネスと解像度の向上が実現しています。また、ハッセルブラッド独自の機能、デジタル収差補正によって、すべてのレンズの性能がより効果的に発揮されます。H3DIIとHシステムレンズを使用すれば、各レンズの情

Shot by Peter Mathis
Skier: Kaj Zackrisson, Sweden

報と撮影データが記録され、撮影ごとに色収差と歪曲収差が自動的に補正されます。これにより、レンズの発揮できる最高のディテール描写を実現しています。

2
HC 80mm
FLASH
3
5
1
4

H3DII カメラシステム

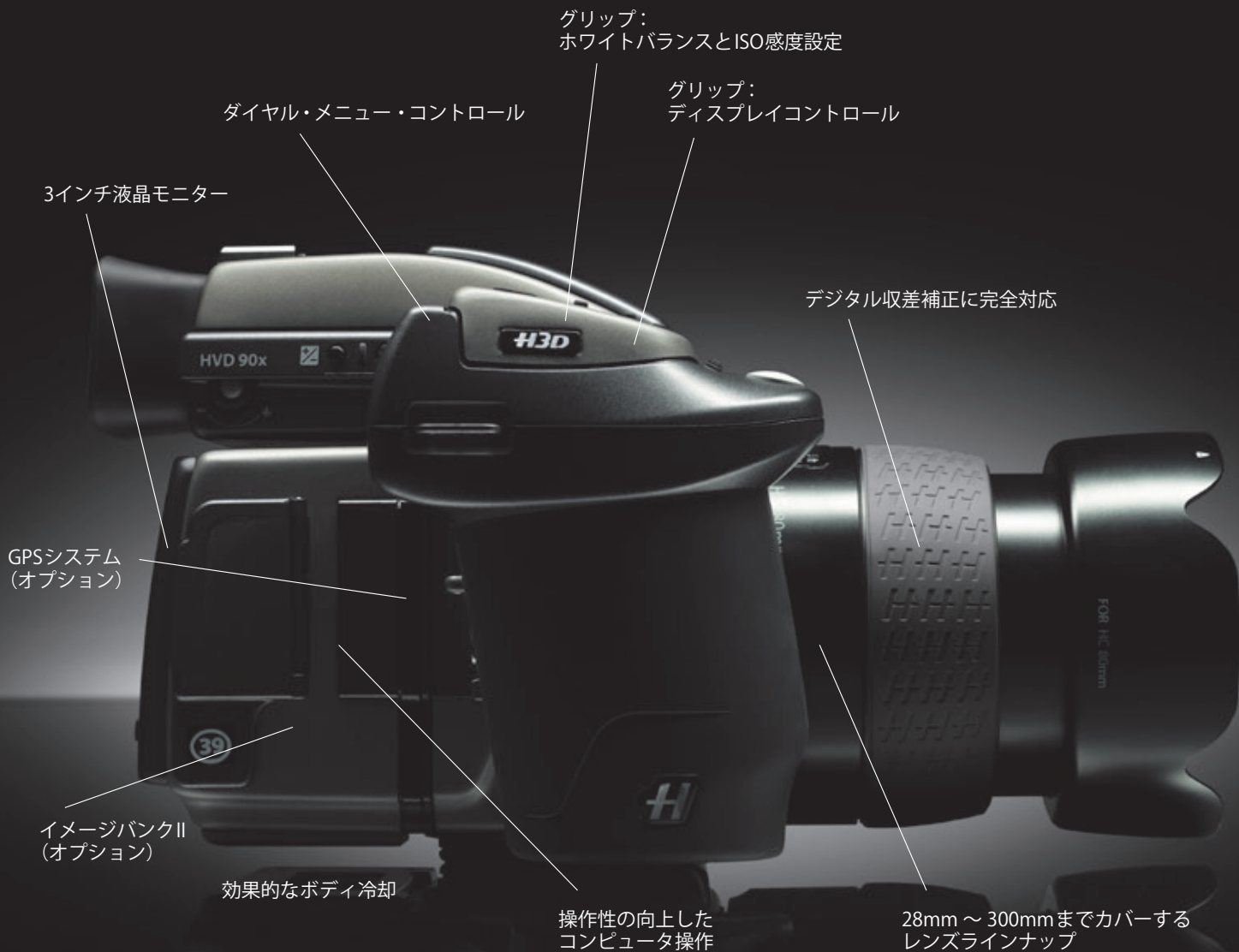
H3DIIシステムは、単なるコンポーネントシステムではありません。カメラを手にすることは、単に1つのカメラシステムを手にすることにとどまりません。ハッセルブラッドシステムを手にすることは、トータルな撮影手段を手に入れたも同じ。それは、ハッセルブラッドがシステムコンポーネント間のコミュニケーションを向上させるために、新たな技術と新たな方法の開発に取り組み続けているからこそです。ハッセルブラッドのカメラとレンズ、ファインダー、デジタルバック、ソフトウェアを使用すれば、どんなシステムにも勝るクオリティ、機能性、カスタマイズによる可能性、撮影の自由度が広がります。そして何より重要な事は、その画質が撮影者のビジョンを決して裏切らないことです。

1.ファインダー
見るものを確実に捉えるハッセルブラッドのファインダー。きわめて明るいフォーカシングスクリーンにより、ピント合わせ、被写界深度、構図の確認が従来よりも簡単かつ正確に行うことができます。ハッセルブラッドシステムには、様々な撮影状況や撮影用途にも対応する各種ファインダーが用意されていますので、撮影スタイルに合わせて自由にお選びいただけます。

2.レンズ
レンズ選びは撮影段階の第一歩であり最も重要であると言っても過言ではないでしょう。捉えることができる光の量とその捉え方によって、撮影は大きく左右されます。複雑な画像データをシステム全体に伝える入口として用意されたハッセルブラッドレンズであれば、デジタル収差補正、画像承認機能（IAA）などさまざまな最新機能をお使いいただけます。

3.カメラボディ
ハッセルブラッドカメラは、その頑丈な耐久性とボディ内に施された優れた乱反射防止対策に定評があります。強度なアルミ芯材入りの堅固なステンレススチール製ボディは、過酷な撮影状況においても長期にわたり優れた耐久性と信頼性を発揮します。

4.センサーユニットとコントロールユニット
ハッセルブラッドのセンサーユニットとコントロールユニットは、優れた画質と最適なワークフローを実現するために設計されたものです。ハッセルブラッドでは、CFカード、携行性に優れたイメージバンクII、コンピュータへの直接接続の3つの保存方法をご用意しています。

5.ソフトウェア
ハッセルブラッドのカメラシステムには、撮影後の強力な編集用ツールキットにとどまらない、カメラ・コントロールや優れたワークフローを提供し、最も忠実な色再現を実現するソフトウェアが付属しています。ソフトウェアは、Mac OSでもWindowsでもプロが満足する結果が得られるように設計されています。

グリップ：
ホワイトバランスとISO感度設定
グリップ：
ディスプレイコントロール
ダイヤル・メニュー・コントロール
3インチ液晶モニター
HVD 90x
H3D
デジタル収差補正に完全対応
GPSシステム
（オプション）
イメージバンクII
（オプション）
効果的なボディ冷却
操作性の向上した
コンピュータ操作
28mm ～ 300mmまでカバーする
レンズラインナップ

広がる撮影の自由度

ハッセルブラッドH3DIIでは、撮影方法に合わせて、撮影スタイルをカスタマイズできますので、必要に応じた対応が可能です。それは、カメラとは撮影者の様々な要求に応え、自由に撮影できるものでなくてはならないというハッセルブラッドの哲学から生まれた結果です。

露出の自由度

レンズにはすべてレンズシャッターが内蔵されていますので、高速シンクロ撮影を行うことができます。すべてのシャッタースピードでフラッシュが同調しますので、撮影の自由度が広がります。

構図の自由度

H3DIIには、新型のHVD90xファインダーが付属します。このファインダーは、36×48mmの大型センサーで捉える画像をファインダーで確実に確認できるように設計されたものです。H3DIIシステムには、アイレベルファインダー、ウエストレベルファインダーが用意されていますので、撮影用途に合わせて使い分けることができます。

センサーの自由度

H3DIIには、2200万画素、3100万画素、3900万画素の3タイプのセンサーが用意されています。必要な解像度に応じて、お選びください。

ワークフローの自由度

CFカードまたはイメージバンクIIから画像をインポートする際は、3FRフォーマットまたはDNGフォーマットによるワークフローをお選びいただけます。3FRフォーマットであれば、ハッセルブラッドに付属の専用ツールがご利用いただけますし、DNGフォーマットであれば、汎用性の高いソリューションがご利用いただけます。

レンズの自由度

ハッセルブラッドHCレンズの優れたレンズ群は、フィルム撮影にもデジタル撮影にも最適です。また、ハッセルブラッドでは、新たにHCDレンズの提供も開始しています。初のHCDレンズとなるHCD 28mm広角レンズを使用すれば、新たな創造の可能性も広がることでしょう。

カメラの自由度

H3DIIカメラのデジタルバック部は、リンホフ、ジナーなどのビューカメラにも装着可能です。

撮影の自由度

H3DIIのデジタルバック部は、ビューカメラにも装着可能です。デジタルバックの制御は、ビューカメラのシャッターにフラッシュ・シンクロ・ケーブルを取り付けて行います。センサー部へのゴミの付着に注意が必要ですが、カメラのモジュール設計によりお手入れは簡単です。撮影後に煩わしいレタッチ作業を行う必要はありません。

ストレージの自由度

H3DIIでは、3つの記録媒体がご利用いただけます。携行性に優れたCFカードはロケでの撮影に最適です。またイメージバンクIIでは、大量の画像を高速保存できますし、コンピュータに直接接続すれば、スタジオ撮影に最適なソリューションが得られます。これら3つのオプションの中から、撮影スタイルに合わせてお選びください。

GPS記録の自由度

ハッセルブラッドのグローバル・イメージ・ロケーター（GIL）は、ハッセルブラッドHシステムカメラ用のアクセサリーです。GILを使用すると、屋外で撮影した画像にGPS座標、現地時間、高度などの位置情報をメタデータとして組み込めます。新登場のソフトウェアPhocusを使用すれば、Google Earthの地図上に画像を配置するなど、画像の保存と検索効率が向し、さまざまな用途に使用することができます。

高速大量保存が可能な
100GBイメージバンクII

構図の自由度を広げる
新型ウエストレベルファインダー

ビューカメラでも使用できる
H3DIIのデジタルバック

正確な撮影場所を記録する
ハッセルブラッド・グローバル・イメージ・ロケーター（GIL）

ハッセルブラッドによるRAW現像

優れた新機能：

モアレ除去

高解像度の画像ですら、撮影状況によってはモアレが見られる場合があります。新ソフトウェアのPhocusであれば、特別なマスクをかけることもなく、また、その他のマニュアル処理を施すこともなく、効果的にモアレを除去することができます。モアレ除去は、RAWデータに対して直接実行されます。

新たなメタデータ（GPSなど）

Phocusの画像データに含まれるメタデータは、IPTC規格に準拠し、XMP技術に対応しています。ハッセルブラッドでは、メタデータにGPSデータを追加することで、新機能を実現しています。Phocusを使用すれば、GPSデータとGoogle Earthを直接リンクし、簡単に地理データを参照した画像の保存や検索を簡単に行うことができます。

撮影に合わせた準備が可能

入念な撮影準備を行うほど、計画に沿ったスムーズな撮影が可能になることはいうまでもありません。Phocusでは、各種パラメーターやフォルダなどを予めプリセットできますので、従来よりも簡単に撮影計画を立てることができます。

Phocusからのカメラコントロール

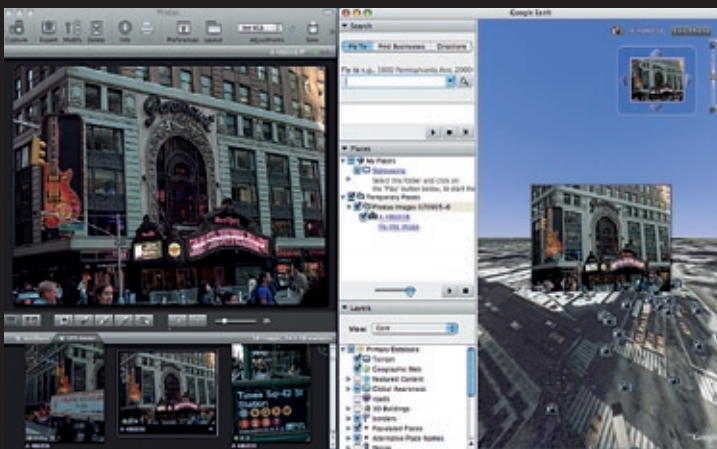
Phocusからであれば、ピント合わせなど、リモートポジションにあるカメラ、またはビューカメラにマウントしたデジタルバックの様々なコントロールが可能です。

使いやすいユーザーインターフェイス

インポート元、画像のブラウズ・比較、ファイル管理、各種ファイルフォーマットへのエクスポート、撮影設定など、さまざまなワークフローに合わせて、変更可能なオプションがレイアウトされたユーザーインターフェイスになっています。

見やすい画面

そのほか、Phocusの画像表示部分は、ワークフローに合わせてそのレイアウトと構成を変更することができます。拡大表示、比較表示、ブラウズ表示、横表示、縦表示など広範なオプションが用意されているほか、複数のフォルダを一斉に開き、複数の画像を同時に閲覧・比較・選択することも可能です。

Shot by Tang Hui

最高性能のカメラ、大型センサー、最高画質のレンズに加え、新たに最先端の画像処理ソフトウェアが登場します。

ハッセルブラッドFlexColorソフトウェアの画像処理エンジンは、長い年月をかけて、強力なRAWコンバータへと進化してきました。それに加え、ハッセルブラッドでは、様々な新技術と新機能を取り入れた、まったく新しい画像処理エンジンPhocusを発表します。Phocusは、最新のハッセルブラッドカメラをサポートし、これまでにない画質を実現するのに必要な技術と機能を提供します。こうした技術と機能はすべて、最新の直感的な操作環境で実行できます。

Phocusの
ユーザーインターフェースは、
フォトグラファーの実際の
作業を反映したものです。
後処理の時間を節約し、
できるだけ撮影に集中できる
環境作りを目指して
設計されています。

ハッセルブラッド スター クオリティ

解像度、自然な色再現、収差補正、鮮明度、そしてディテール。これらはすべて、優れた画質の鍵となる要素です。このうち一部の要素を改善するだけでも画質は向上しますが、最高の画質を実現するには、5つの要素すべてに秀でたシステムが必要となります。これら画質の鍵を明確にすることは、ハイエンド・デジタル・フォトグラフィーの定義を理解するのに役立つはずです。

ハッセルブラッドでは、5つの要素すべての改善に取り組み続けています。最高レベルの画質を目指して、「妥協」のない「完璧」を求め続けているのです。

ハッセルブラッドのスタークオリティは、フォトグラファーのみならず、そのクライアントへの約束です。半世紀にわたって培われた技術を表す、3つのキーワード。最高レベルの画質を生み出すのは、次の3つのコンポーネントです。

- **光学システム：**
  ハッセルブラッドHC/HCDレンズは、世界最大の3900万画素もの大型センサーの性能を完璧に発揮させるレンズです。

- **カメラシステム**
  ハッセルブラッドが誇る最高レベルのカメラシステムは、ハード・ソフトの両面において最適な操作性を実現し、レンズ、ファインダー、デジタルバックから最高の性能と最高の画質を引き出します。

- **ハイエンドRAWコンバーター**
  ハッセルブラッドRAWコンバーターは、3FR RAWファイルと連携し、その機能をフルに発揮します。

解像度

なぜ「大きい」＝「高画質」なのか。端的に言えば、レンズの光量が多く、その光学性能が完璧に近いほど、また同時に、センサーのサイズとその画素サイズが大きいほど、より高い画質を得ることができるからです。こうした条件が揃えば、レンズが捉える画像もセンサーが捉える画像も、ディテール描写に優れ、モアレや偽色もなく、正確な色が再現されるなど、きわめて高精彩な画像となります。ハッセルブラッドの3900万画素センサーは、35mmフルサイズのものに比べて2倍以上ものサイズを誇ります。このセンサーと、ハッセルブラッドHC/HCDレンズとから生成される画像ファイルは、プロの撮影で生成されるフルサイズの画像ファイルです。いつも最大画素数で撮影する必要はないかもしれませんが、撮影用途に応じて、優れた真価を発揮することは間違いありません。したがって、解像度が高ければ高いほど、撮影の創造的可能性は広がるわけです。

自然な色再現

従来のカラーマネジメント・ソリューションは、プロフェッショナル・デジタルフォトグラファーにとっての足かせとなってきました。なぜなら、撮影ごとに最適なカラープロファイルを選択しなければならず、それによって、際立つ色がある代わりに犠牲となる色もあったからです。ハッセルブラッドは、このようなソリューションでは妥協しません。ハッセルブラッド・ナチュラル・カラー・ソリューションであれば、可視スペクトルを正確に再現し、肌の色や特殊なグラデーションなど難しい色の条件も簡単かつ効果的に表現できますので、どんな撮影にも1つのカラープロファイルで対応することが可能です。各カメラのフィルターとセンサー特性に対する完璧な知識が生み出した、ハッセルブラッド・ナチュラル・カラー・ソリューション。簡単かつ正確な、欠くことのできないソリューションです。

Shot by Anders Espersen

収差補正

デジタル・オート・コレクション（DAC：Digital Auto Correction）は、レンズの各種収差を補正する、ハッセルブラッド独自のデジタル補正機能です。新世代のハッセルブラッドカメラが生成する3FRファイルには、詳細なレンズ情報がメタデータとして記録されています。DACでは、このデータを利用して、歪曲収差、色収差、周辺光量などを自動的に補正します。DACは、HC/HCDレンズの高い生産精度と正確なレンズ情報の伝達が基本となって生まれた先進の補正機能です。

鮮明度

最適なノイズリダクション技術の開発は、困難な作業です。ディテールと鮮明度を維持しながら、画像からノイズを適切に除去するには、技術的な面のみならず、撮影に対する十分な理解が必要となります。ハッセルブラッドの高性能な光学コンポーネントと最新のノイズリダクション技術（機械技術とデジタル技術との融合）であれば、他社のシステムの追随を許さない豊かなディテールとノイズリダクションとの最適なバランスを実現します。

ディテール

レンズとデジタルセンサーの真の性能は、ディテールに表れます。優れたディテール描写を実現するのは、大型センサーと高性能なレンズの組み合わせに他なりません。ハッセルブラッドによる開放絞りで撮影した画像と、35mmカメラによる開放絞りで撮影した画像とを比較すれば、その違いは一目瞭然です。ディテールの処理は、ハッセルブラッドRAWコンバータに委ねられます。処理のバランスは、画像処理を経るまでは分かりません。色、鮮明度、シャープネスを維持しながら、画像のギザギザとした線（ジャギー）を滑らかにするには、最新の補間計算だけでなく、妥協点を判断するための写真に対する十分な知識が必要となります。
ハッセルブラッドRAWコンバータは、3FR RAWイメージフォーマットに対して処理を実行し、デジタルシステムでは再現の難しい、髪の毛の房や細かな色柄、小さな文字などのディテールも正確に再現できる最高のソフトウェアです。H3DIIシステムであれば、どんな色も犠牲にすることなく、すべてのディテールを確実に表現することができるでしょう。

実際のクオリティをご自身の目で確かめていただければ、納得いただけるものと確信しております。次のサイトにアクセスし、ハッセルブラッド・スタークオリティをぜひお確かめください。

www.hasselblad.jp/製品ラインアップ/ハッセルブラッド スタークオリティ

ハッセルブラッドH3Dシステム

最高の画質を生むクラフトマンシップとクオリティ。それこそが、半世紀にわたってハッセルブラッドが世界にその名を知らしめてきた理由です。ハッセルブラッドH3DシステムとHC/HCDレンズもまた、その由緒正しき伝統を継承しています。H3DIIには、2200万画素、3100万画素、3900万画素の3タイプのセンサーが用意されています。各モデルは、交換式ファインダー、デジタル収差補正レンズ、画像承認機能（IAA）など多彩な最新機能を実現し、レンズ、ボディ、ソフトウェア、デジタルバックの比類ないシステム性能を発揮します。

モデル比較

	画素数	撮像素子サイズ	ISO感度範囲	撮影速度	HCレンズ使用時の焦点距離換算係数	HCD28mmレンズ使用時の換算焦点距離
H3DII-31	3100万画素	33.1×44.2mm	ISO100～800	1.2秒/コマ	1.3	31mm
H3DII-22	2200万画素	36.7×49.0mm	ISO50～400	1.4秒/コマ	1.1	28mm（フルフレーム）
H3DII-39	3900万画素	36.7×49.0mm	ISO50～400	1.4秒/コマ	1.1	28mm（フルフレーム）

主な仕様

項目	仕様
ファイルフォーマット	可逆圧縮方式ハッセルブラッドRAW（拡張子：3FR）
撮影モード	シングルショット
カラーデプス	16bit
記録媒体	CFカード（UDMA対応）、イメージバンクII、Macまたは Windows PC接続
カラーマネジメント	ハッセルブラッド・ナチュラル・カラー・ソリューション
撮影速度	1.2または1.4秒/コマ、40コマ/分
カラーディスプレイ	3インチTFTカラー液晶
ヒストグラム表示	対応
IRフィルター	反射防止コーティング、CCDセンサーに装着
サウンドフィードバック	対応
ソフトウェア	FlexColor（同梱、MacおよびWindows PC対応）
対応OS	Mac OS X10. 3. 9以降、Windows XP、Vista
外部インターフェース	FireWire 800（IEEE1394b）
センサーユニットのビューカメラへの装着	対応
動作温度	0～45℃/32-113°F

項目	仕様
大きさ（80mm F2.8レンズ装着時）	153×131×200mm（W×H×D）
重さ	2,175g（リチウムイオンバッテリーとCFカード装着時）
型式	大型センサー搭載フルフォーマットデジタル一眼レフカメラ
対応レンズ	レンズシャッター内蔵のハッセルブラッドHCレンズシリーズとHCD28mmレンズ
シャッター速度範囲	1/800秒～32秒
フラッシュ同調速度	全シャッタースピードに同調
露出測光	測光方式：スポット測光、センタースポット測光、中央部重点測光 測光範囲：スポット測光：2EV～21EV、センタースポット測光：1EV～21EV、中央部重点測光：1EV～21EV
電源	充電式リチウムイオンバッテリー（7.2VDC/1850mAh）、バッテリーグリップ（オプション、CR123リチウムバッテリー×3個装填）
フィルム撮影	不可

※上記スペックは発表時のもので製品の仕様、形状については予告なく変更する場合があります。

www.hasselblad.jp

ハッセルブラッド日本総代理店
シュリロ トレーディング カンパニー リミテッド

カメラ製品事業部
〒108-0073　東京都港区三田 3-7-18 THE ITOYAMA TOWER 8F　TEL03(5440)7274（代表）
E-mail:info@hasselbrad.jp　http://www.shriro.co.jp